

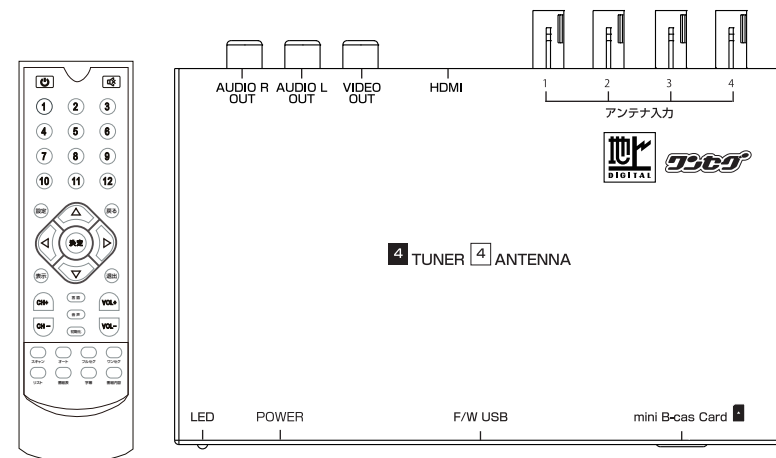
KEIYO
ENGINEERING

地上デジタルチューナー

取扱説明書

AN-T020

KEIYO
ENGINEERING



20241205

地上デジタルチューナーをご購入いただき、ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に“**安全上のご注意**“(P.4~7)”はご使用前に必ず
ご一読ください。

製品の仕様(外観、付属品、ビューア画面等)は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

CONTENTS

| | |
|------------------|----|
| 安全上のご注意 | 4 |
| 構成部品 | 8 |
| mini B-CASカードの挿入 | 9 |
| フィルムアンテナの貼り付け方 | 10 |
| 本体の取り付け | 18 |
| リモコンの名称 | 20 |
| 画面説明 | 22 |
| 基本操作 | 23 |
| 受信設定 | 25 |
| 検索 | 26 |
| リスト | 27 |
| 信号切り替え | 28 |
| 情報の表示 | 29 |
| 本体の設定 | 30 |
| リモコンボタンによる設定 | 34 |
| 地上デジタル放送チャンネル一覧 | 38 |
| 製品仕様 | 40 |
| 保証書 | 42 |

安全上のご注意

- 安全のため、取り付け・結線作業の前に以下のご注意とこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業してください。
- お読みになった後はいつでも確認できる場所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

⚠ 注意

この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。

絵表示の例



この記号は、注意(警告を含む)をしなければならない内容です。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は指はさまれ注意)が描かれています。





この記号は、禁止(やってはいけないこと)する内容です。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



この記号は、必ず行っていただきたい内容です。

取り付け作業をはじめる前に



⚠ 警告

- 取り付け車のバッテリー電圧を確認する…
本製品はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や故障などの原因となります。 
- 配線作業中は、バッテリーのマイナス側ケーブルをはずす…
ショート事故による感電や、けがの原因となります。 




安全上のご注意

取り付け場所について

⚠ 警告




- エアバッグシステム装着車に接続ケーブル類の配線をする場合は、システムの作動に影響する場所に配線しない…
エアバッグが正常に作動しないと万一のとき、事故やけがの原因となります。 
- 本製品を次のような場所に取り付けけない…
前方の視界を妨げる場所/シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所/同乗者に危険を及ぼす場所/エアバッグシステムの作動に影響する場所などに取り付けると、運転を妨げたり、はずれたりして、けがや交通事故の原因となります。 

⚠ 注意

- 雨が吹き込むところなど水のかかるところや、湿気・ほこりの多いところへは取り付けない…
本製品に水や湿気、ほこりが混入すると、故障や発火、発煙の原因となることがあります。 
- 振動の多いところなど、しっかりと固定できないところには取り付けない…
はずれて、けがや事故の原因となることがあります。 
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところ、また本製品の通風穴や放熱部をふさぐ場所に取り付けけない…
本製品内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。 

取り付けの注意




⚠ 注意

- 必ず付属の部品を指定通り使用する…
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずにはずれたりして、事故や故障の原因となることがあります。 
- 車体のボルトやナットを使用して本製品を取り付ける場合は、ステアリング、シートレール、ブレーキ系統、ガソリンタンクなどの重要保安部品は絶対に使用しない…
これらを使用すると、制動不能や故障、発火の原因となることがあります。 
- 車体のビスを使用して取り付けを行うときは、ネジがゆるまないように確実に締め付ける…
ネジがゆるみ、事故や故障などの原因となることがあります。 





安全上のご注意

結線の注意

⚠ 警告

- **ケーブル類は、取り付け説明書の指示に従い、運転操作の妨げと
ならないようまとめておく…** 
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。
- **接続ケーブル類の配線は高熱部を避けて行う…** 
ケーブル類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
- **エアバッグシステム装着車に接続ケーブル類の配線をする場合は、
システムの作動に影響する場所に配線しない…** 
エアバッグが正常に作動しないと万一のとき、事故やけがの原因となります。





⚠ 注意

- **正規の接続をする…** 
誤った接続をすると、火災や事故の原因となることがあります。
- **ケーブル類の結線終了後は、ケーブル類をクランプや絶縁テープ
で固定する…** 
ケーブル類が車体部分との接触により、すり切れてショートし事故や火災の原因となることがあります。
- **車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみこま
ない…** 
断線やショートにより、事故や感電及び火災の原因となることがあります。
- **全ての結線を完了させてから、通電・起動を行う…** 
本製品の故障及び、火災や感電、けがの原因となることがあります。

安全上のご注意




使用時について

⚠ 警告

- **運転中に操作をしない…** 
画面を長く見る必要がある機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- **走行中にテレビやビデオを見ない…** 
運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車させてください。走行中にテレビやビデオを見ると前方不注意となり交通事故の原因となります。
- **本製品の分解や改造は行わない…** 
本製品の故障及び、火災や感電、けがの原因となることがあります。
- **本製品は国内専用です…** 
本取付・取扱説明書を読み、正しい電圧でご使用ください。

異常時の処置について

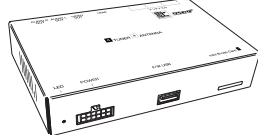
⚠ 警告

- **故障のまま使用しない…** 
画面が映らない、音が出ないなど、故障の状態で使用せずに必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **異常のまま使用しない…** 
万一煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちにご使用を中止して必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **ヒューズは規定容量のヒューズを使用する…** 
ヒューズを交換するときは必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズをご使用になると火災の原因となります。

構成部品

1. 本体関係

チューナー本体 1個



mini B-CASカード 1枚



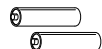
リモコン 1個



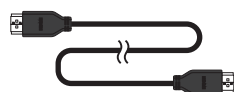
リモコン受光部
コード 0.5m



リモコン用電池(単4) 2本



HDMIケーブル 2m 1本



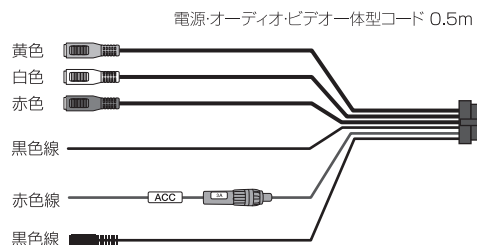
平面ファスナー(オス・メス)
2枚



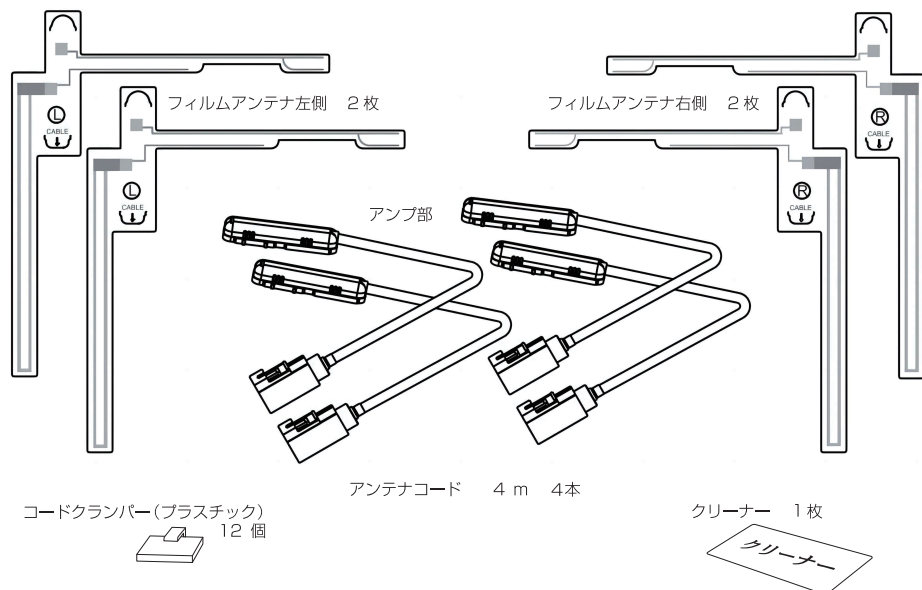
リモコン受光部固定用
両面テープ 1枚



取付・取扱説明書
保証書
1冊



2. フィルムアンテナ関係



mini B-CASカードの挿入

B-CASカードについて

- 地上デジタル放送は著作権保護のためB-CASカードを挿入していないとスクランブルがかかっていて視聴することができません。地上デジタルを視聴するときは必ずB-CASカードを挿入してください。
- 同封の「B-CASカード使用承諾」の内容を読み了承された上で台紙からB-CASカードを取り外してください。
- B-CASカードに関する質問やユーザー登録はがき台紙の内容などに関して不明な点がある場合はB-CASカスタマーセンター(TEL: 0570-000-250)へお問合せください。

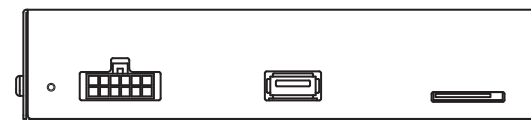
mini B-CASカード取り扱い時の注意

1. mini B-CASカードについて

- カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- mini B-CASカードを挿入しないと通常のデジタル放送が視聴できません。

2. mini B-CASカードの挿入方法

- エンジンを切り、ACCオフにしてください。
- 本体前面の一番右側にある挿入口に、指定の方向に一番奥まで挿入してください。(mini B-CASカードは下図のように挿入してください。)



※ mini B-CASカード以外を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

※ 通電中は抜き差ししないでください。故障や破損の原因となります。

mini B-CASカードが未挿入の場合

mini B-CASカードが未挿入のまま地上デジタル放送を受信した場合、下記画面が表示されます。



mini B-CASカードの装着状態を確認して下さい。

フィルムアンテナの貼り付け方

1. 貼り付け時の注意

- 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり正しく取り付けてください。
- ※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、平成15年9月26日付けの運輸省（現、国土交通省）令第95号をいいます。
- 車室内に貼り付けるアンテナはエアコンやモーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなる場合がありますが故障ではありません。
- アンテナはフロントウィンドウへの貼り付け専用です。フロントウィンドウ以外の場所には貼り付けしないでください。
- 車種によっては貼り付けられない場合があります。その場合は販売店にご相談ください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不適合ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合には受信感度が極端に低下します。その場合はお買い上げの販売店に相談ください。
- 必ず車内の貼り付け場所に市販のテープなどでいったんフィルムアンテナを仮止めして、お使いのラジオやテレビにノイズなどが入らないか確認してください。ノイズが入る場合はフィルムアンテナの位置を調節してください。
- フィルムアンテナの透明フィルムやアンブのはくり紙をはがした後は、給電端子などに手を触れないでください。静電気による故障や汗などの汚れで接触不良の原因となります。
- ビラーにエアバッグを搭載している車両には貼り付けることができません。
- 必ずフロントウィンドウの指定された位置・寸法内に貼り付けてください。
- フィルムアンテナを折り曲げないように、注意して取り扱ってください。
- 作業場所は風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低い時に作業を行う時は、接着力の低下を防ぐためにヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウィンドウを暖めてから作業を行ってください。
- フロントウィンドウにナビゲーションTVアンテナ・FM多重用フィルムアンテナなどをすでに貼り付けている場合は、各アンテナから2cm以上離して貼り付けてください。指定の位置や寸法内に貼り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 一度貼り付けてからはがすと粘着力が弱くなり貼り直しできませんので、必ずコードおよびフィルムアンテナを仮止めしコードの引き直しなどを十分に確認してから貼り付けてください。

次のような場所では映りにくいことがあります

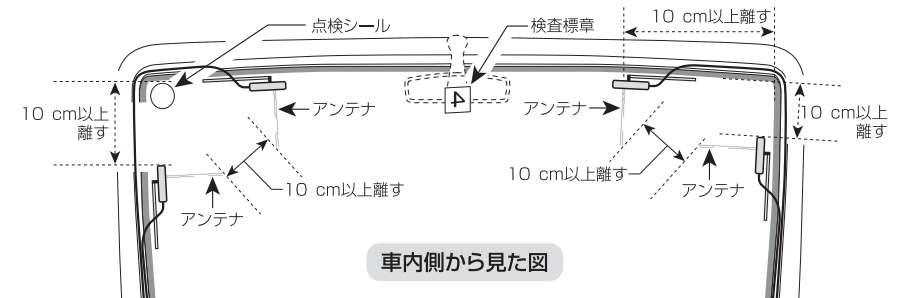
- ビルとビルの間や、建造物のかげになる場所。
- 送電線が近くにある場所。
- 放送局から遠い場所。
- 山かげや木立のかげになる場所。
- 上空を飛行機が通過または、電車が近くを通過している場所。
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサインなどが近くにある場所。
- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナが近くにある場所。

次のような場合、映りにくくなる場合があります

- 車内で他の電子機器を取付た場合、またはご使用された場合。

フィルムアンテナの貼り付け方（つづき）

2. フィルムアンテナ貼り付け位置



車内側から見た図

■ ナビゲーションTVアンテナ・FM多重アンテナがない場合

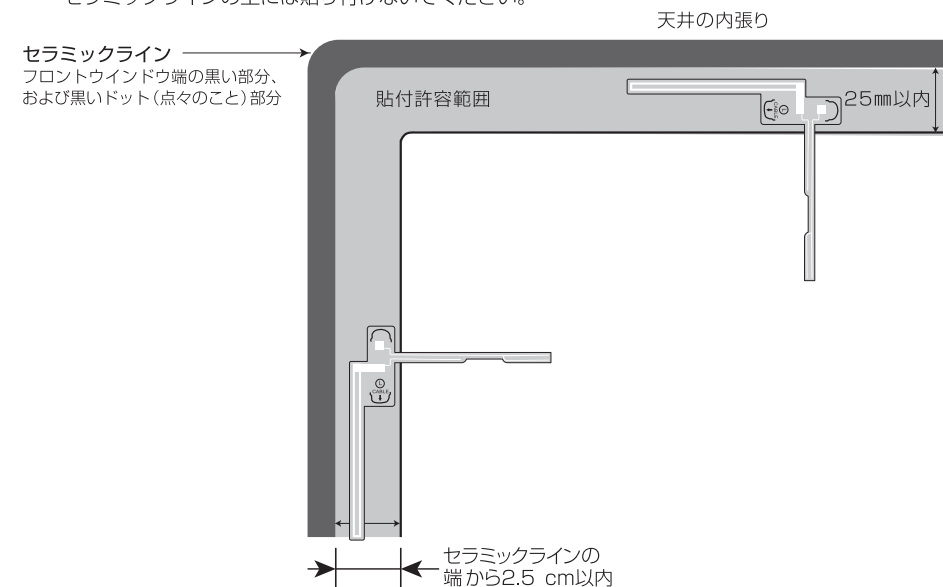
- ウィンドウの上すみから左右・上下とも10 cmはなれた場所にアンテナを合わせて貼り付けてください。

■ ナビゲーションTVアンテナ・FM多重アンテナが貼ってある場合

- P.10の「1.貼り付け時の注意」を参照してください。

3. 貼り付け許容範囲について（右側も同様）

セラミックラインの上には貼り付けしないでください。

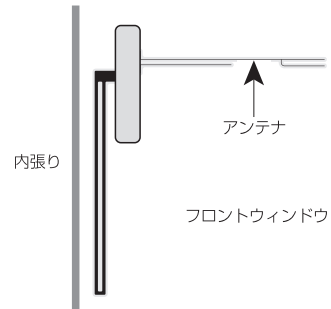


アンブ部は必ず貼り付け許容範囲内(斜線部)に貼り付けてください。貼り付け許容範囲外に貼り付けると車検の時不適合となります。

フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

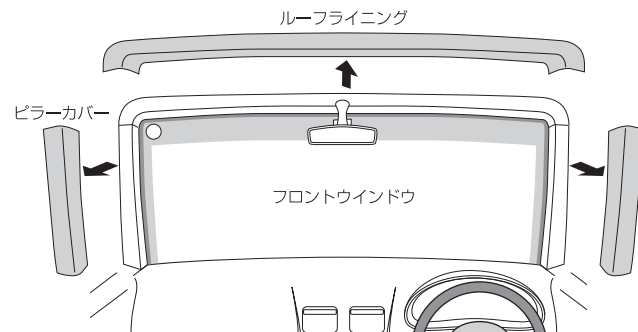
4. フィルムの仮位置を決める (右側も同様)

- フィルムアンテナ貼り付け位置、貼り付け許容範囲についてを参照して仮位置を決めてください。
- フィルムアンテナの貼り付けの際、車内の内張り(ピラー、ルーファイニングなど)にアンテナが当たらないように仮位置を決めます。



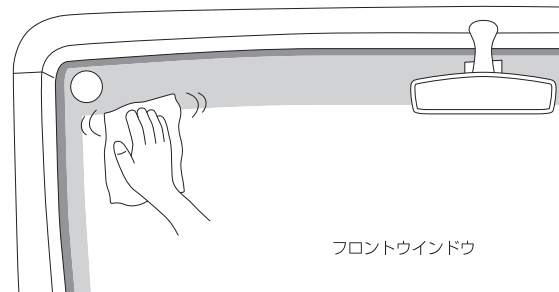
5. 車内の内張り(ピラーカバー)を取り外す

- コードを引き回す仮位置を決める



6. フロントウインド内側の汚れ、油などを取り除く (右側も同様)

- フィルムアンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを付属のクリーナーで取り除いてください。



フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

7. フィルムアンテナの構成

図1 (車内側から見た図)

車内側：「L」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。
「R」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。

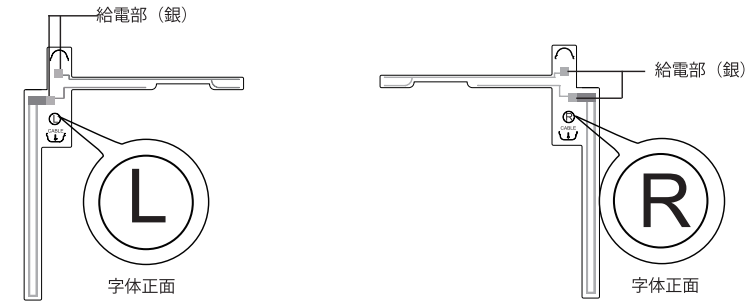


図2 (車外側から見た図)

車外側：「L」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。
「R」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。
給電しません、車のガラス部分に貼り付けます。 給電しません、車のガラス部分に貼り付けます。

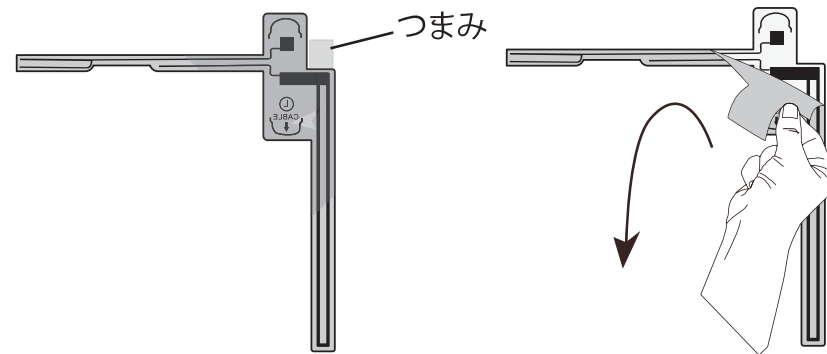


フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

8. 透明フィルムをはがす (右側も同様)

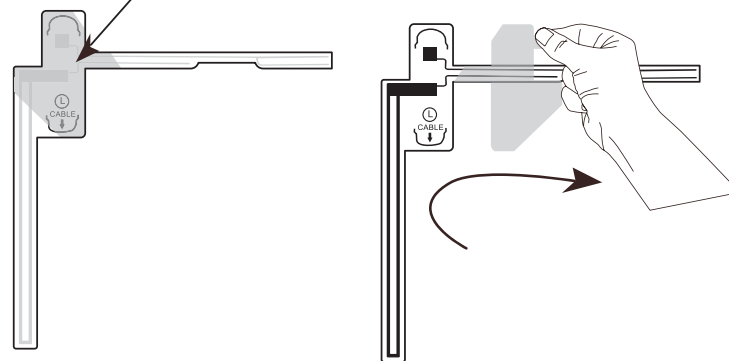
- 1 フィルムアンテナを貼り付ける場所のホコリ、汚れ、油などを付属の脱脂クリーナーで取り除き、フィルムアンテナのつまみ部分をもって、セパレーターを剥がして決めた位置に貼り付けてください。

図 1



- 2 フィルムアンテナ全体をなぞるようにして、ガラス面に密着させてください。
- 3 フィルムアンテナ 反対面のラベルのセパレーターを剥がしてください。

図 2



⚠️ ご注意

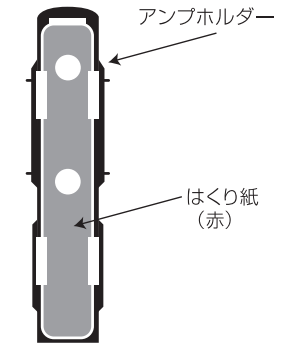
フィルムアンテナの貼り直しは、粘着力が弱くなるほか、アンテナ自体が破損する恐れがあるため、お止めください。

フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

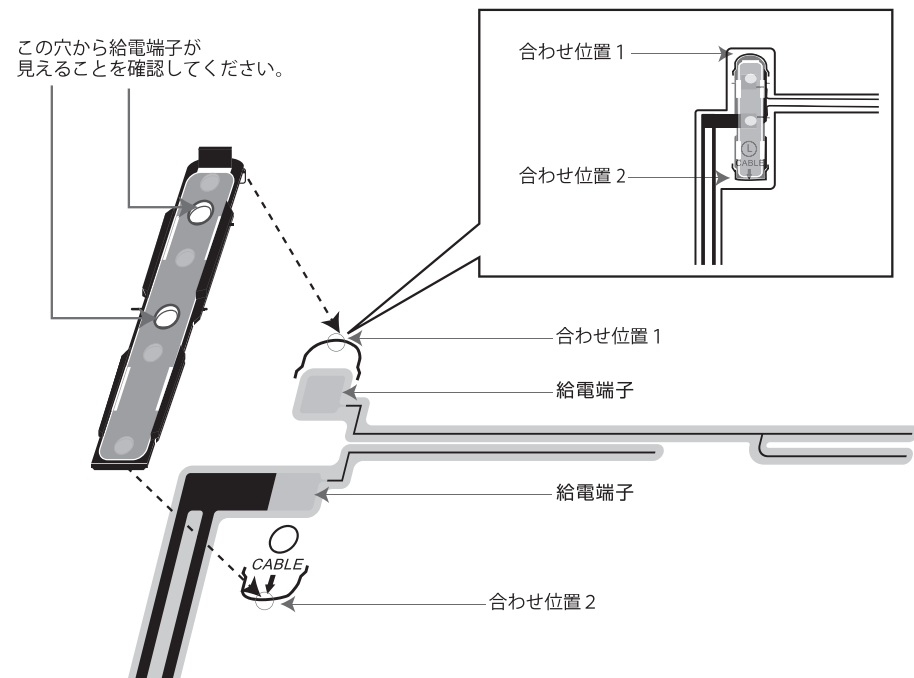
9. アンプをエレメントに貼り付ける (右側も同様)

- 1 アンプホルダー裏面のはくり紙をはがします。

- 2 給電端子部にアンプホルダーを貼り付けてください。アンプホルダーの「突起部 1」、「突起部 2」とエレメントの「合わせ位置 1」、「合わせ位置 2」が合うように取り付けます。



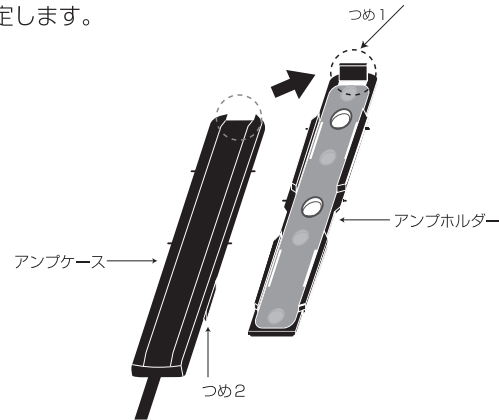
この穴から給電端子が見えることを確認してください。



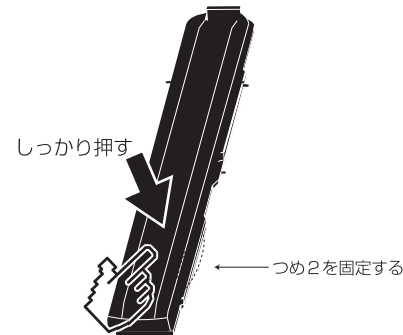
フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

10. アンテナケーブルを固定する(右側も同様)

アンプホルダーのつめ1にアンプケースの先端をひっかけて、それを支点にしてつめ2を固定します。



「カチッ」と音がるまでアンプケースを押し、つめ2をしっかり固定します。



付属のアンテナ固定用テープで、ケーブルを固定してください。
※アンテナ線は引っ張らないでください。アンプホルダーに負荷がかかり、外れる原因となることがあります。

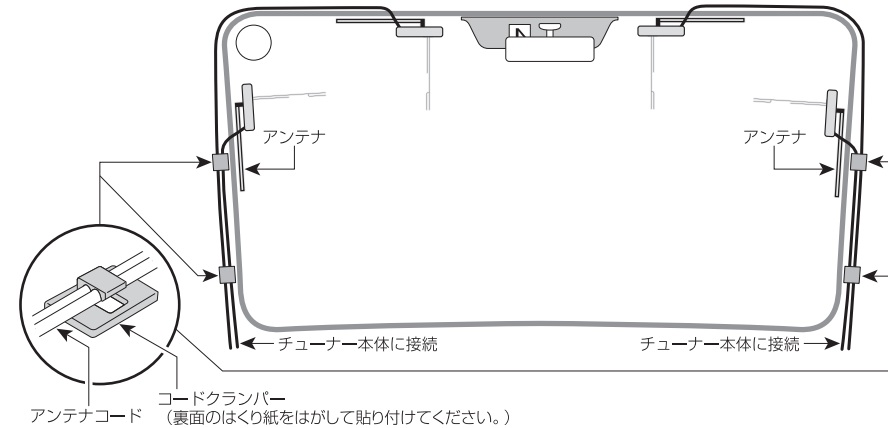
⚠ 警告

- ※ピラーにエアバックが装着されて車両では、エアバッグの妨げにならないところに配線してください。
- ※車両のペダル付近には配線しないでください。
- ※運転の妨げにならない場所に配線してください。

フィルムアンテナの貼り付け方 (つづき)

11. コードの配線

- アンテナコードはコードクランパーで固定しながら配線し、アンテナコードの配線は下図を参考にしてください。

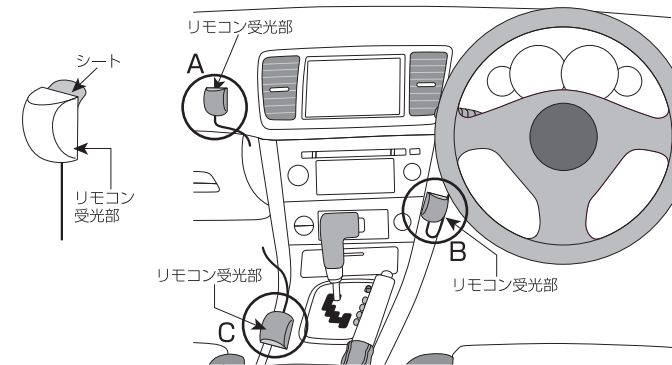


※安全な視界が確保できるようにアンテナコードを配線してください。

リモコン受光部の取り付け

12. 取り付け上のご注意

- 受光部本体、及び受光部を貼り付ける場所の汚れをきれいにふき取ってから、リモコン受光部に両面シートを貼り付けてください。
- リモコン受光部に両面シートを貼り付け後、反対側のシートをはがしてセンターコンソール(下図のA部・B部・C部)などの平らな面に貼り付けてください。



⚠ 必ずお守りください

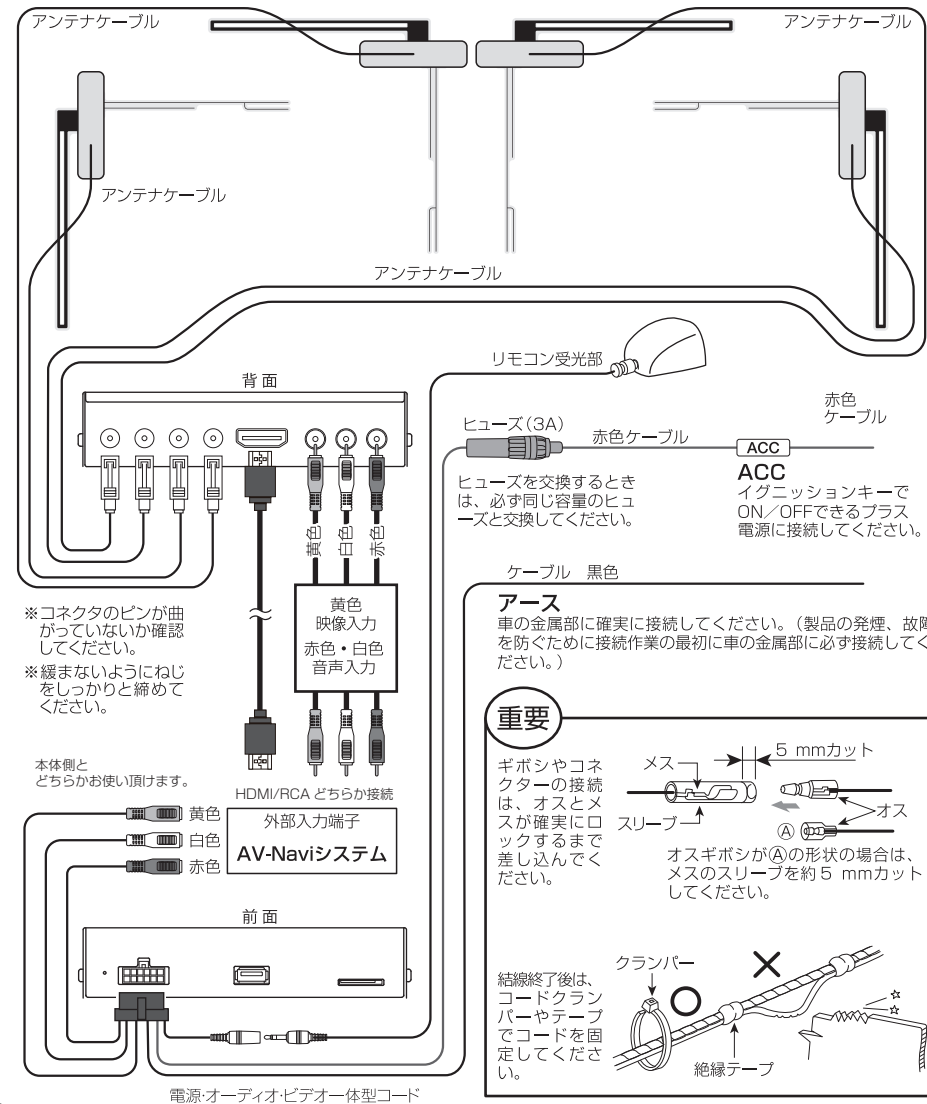
- フロントガラスには絶対取り付けしないでください。
- 直接日光の当たる場所(ダッシュボード上など)には、絶対に取り付けしないでください。
- ナビやテレビの液晶画面の周囲には取り付けしないでください。
- リモコン信号が届く範囲に取り付けてください。

本体の取り付け

取り付け上のご注意

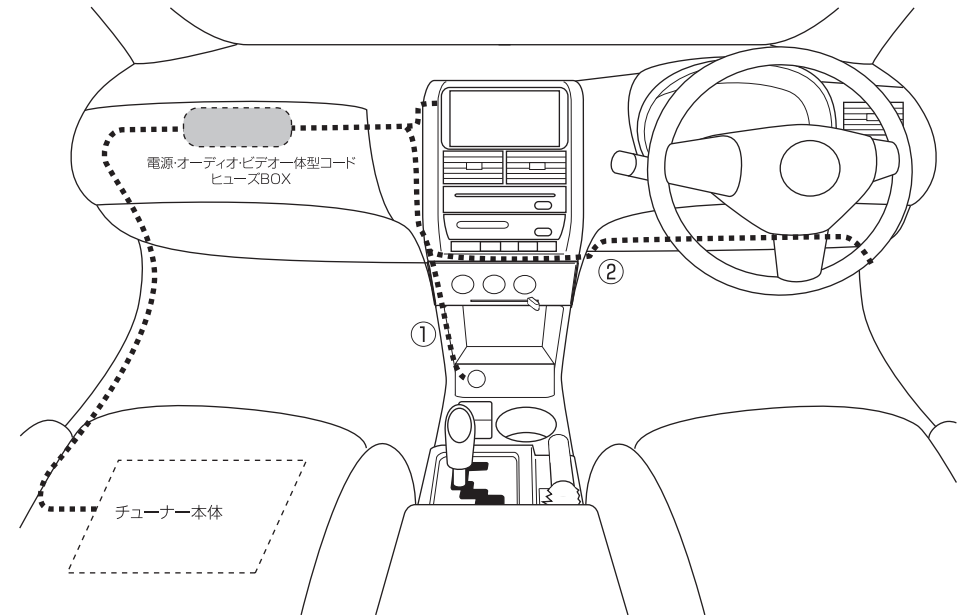
- 本体のウラ側の平らな面 2箇所に付属のマジックテープを貼り付ける。
- グローブボックスの下やセンターコンソール側面の平らな面で、運転の妨げにならない場所などに貼り付けます。

本体の取り付け、及びケーブルの接続



本体の取り付け (つづき)

取り付け時、カーナビゲーションと同じACC電源ラインより電源を取ると、正常に動作しないことがあります。上記の様な場合、配線を下図のように変更してください。

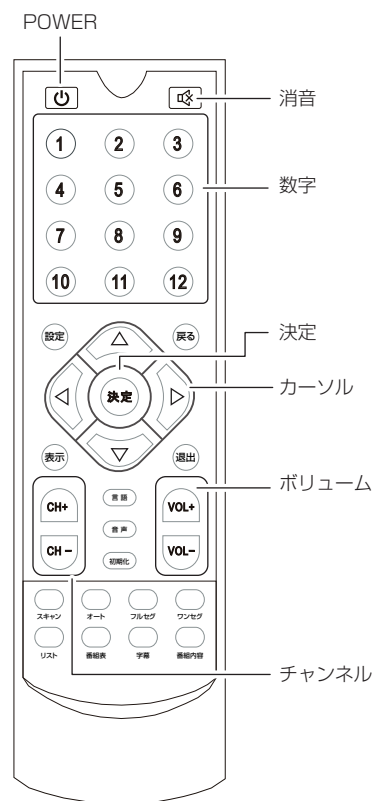


- ① シガーソケット裏側のACC電源ラインより電源を取る。
- ② 車内ヒューズBOXより電源を取る。
※ 車内ヒューズBOXから電源を取る場合、バッテリー ~ ヒューズBOX間から電源を取らないでください。

! すべての配線が完了し、接続を確認したあとに電源を入れてください
リモコン操作ができない、映像が映らないなどの症状や故障の原因となります。

リモコンの名称

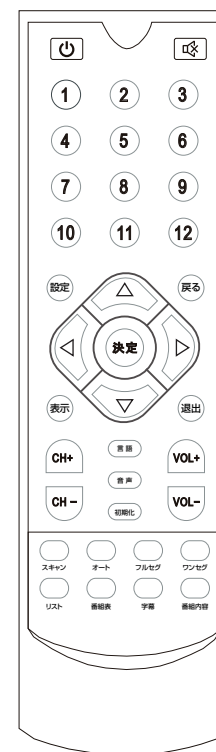
リモコンのキー配置



| | |
|--|---|
| | POWER 電源を ON/OFF します。 ①本機の電源が入っていない時に押すと、本機の電源が入ります。 ②本機の電源が入っている時に押すと、電源が切れます。 |
| | 消音 スピーカーの消音、または消音の解除をします。 |
| | 数字 数字を入力する／チャンネル選択することができます。 |
| | 設定 設定メニューが表示され、「カーソル」ボタン (▲▼◀▶) でメニューを選びます。(⇒P.22) |
| | 戻る このボタンを押すと、前の画面に戻ります。 |
| | カーソルボタン チャンネル選択・音量調整・メニュー選択に使用します。 (▲▼)：チャンネル設定します。 (◀▶)：音量調整します。 |
| | 決定ボタン このボタンを押すと、操作内容を決定します。 |
| | 表示 このボタンを押すと、設定メニュー画面の【本体の設定メニュー】が表示されます。(⇒P.28) |
| | 退出 このボタンを押すと、前の画面に戻ります。 |
| | チャンネル このボタンを押して放送番組を前へ／次へ切り替えます。 +/- としても使用されます。 |
| | ボリューム 音量を調整します。 |

リモコンの名称 (つづき)

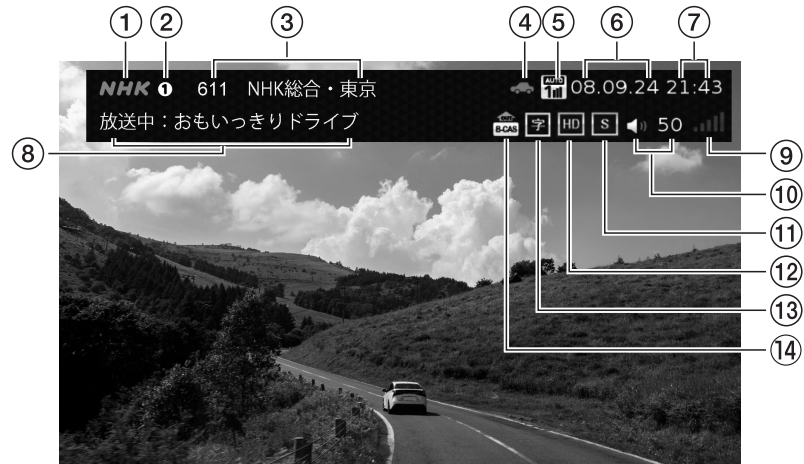
リモコンのキー配置



| | |
|--|---|
| | 言語 このボタンを押すと、表示言語の設定をします。 表示言語の切替：日本語 / 英語 (⇒P.28) |
| | 音声 主音声、副音声、主音声 + 副音声を設定します。 ※番組によってはメニューの音声多重の切り替えが必要な場合もあります。 |
| | 初期化 工場出荷時の状態に戻ります。 |
| | スキャン チャンネルをスキャンします。スキャンが終了すると、テレビ画面に切り替わります。 |
| | オート 受信モード Auto にします。 電波の強さにより自動的にフルセグ/ワンセグを切り替えます。 |
| | フルセグ 受信モードをフルセグにします。 |
| | ワンセグ 受信モードをワンセグにします。 |
| | リスト このボタンを押すと、スキャンされたチャンネルリストが表示されます。リストから選局ができます。 |
| | 番組表 このボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。 |
| | 字幕 このボタンを押すと、字幕の設定をします。 |
| | 番組内容 このボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番組の詳細情報が表示されます。 |

画面説明

通常画面：チャンネル変更時等



- ① 放送局ロゴ：受信局のロゴが表示されます。
- ② リモコン番号：リモコン番号が表示されます。
- ③ チャンネル、放送局名：受信中のチャンネル、放送局名が表示されます。
- ④ モード
 - 🏠 (ホーム)：チャンネル設定を現在地域に合わせません。
 - 🚗 (お出かけ)：チャンネルを設定を現在地域に合わせます。
- ⑤ 受信放送波
 - 📶 (自動フルセグ受信)：フルセグ/ワンセグを自動判別中にフルセグを受信中に表示。
 - 📶 (自動ワンセグ受信)：フルセグ/ワンセグを自動判別中にワンセグを受信中に表示。
 - 📶 (フルセグ受信)：フルセグを受信中に表示。
 - 📶 (ワンセグ受信)：ワンセグを受信中に表示。
- ⑥ 日付：現在の日付を表示します (西暦2ケタ, 月, 日)。
- ⑦ 現在時刻：現在の時刻を表示します。
- ⑧ 番組名：受信中の番組名を表示します。
- ⑨ 電波状況：受信している放送の電波状況を表示します。
- ⑩ 音量：現在設定されている音量を表示します。
- ⑪ 音声
 - 🔊 (S)：ステレオ音声の番組を受信中に表示されます。
 - 🔊 (M)：モノラル音声の番組を受信中に表示されます。
- ⑫ ハイビジョン放送：
 - 📺 (HD)：ハイビジョン番組受信時に表示されます。
- ⑬ 字幕インジケータ：
 - 📄 (字)：字幕データが含まれている番組受信時に表示されます。
- ⑭ B-CASカードインジケータ
 - 📶 (miniB-CAS)：miniB-CASカードが挿入されています。
 - 📶 (miniB-CAS)：miniB-CASカードが挿入されていません。

基本操作

電源を入れる。

エンジンをかけると自動的に本体電源を ON します。また、リモコンの「POWER」ボタンを押すと電源を ON/OFF できます。



初めてご使用になる場合、【チャンネルが見つかりません】と表示されます。必ずチャンネルスキャンを行ってください。



リモコンの「スキャン」ボタンで行います。スキャンは、見晴らしが良く電波受環境の良い場所で停車して行って下さい。受信環境が悪い所で行ったり、スキャン中に移動したりすると放送局が受信出来ない場合があります。TV 信号がない場合、【チャンネルが見つかりません】と表示されます。

※ 2 回目に本機を起動する時は、電源を切る前のチャンネルから始まります。

基本操作（つづき）

設定画面

リモコンの「設定」ボタンを押すと設定画面が表示されます。



リモコンの キーを使い下記の項目から設定を変更したい項目を選びます。



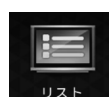
受信設定

自動中継局サーチの設定、チャンネル情報表示の設定を行います。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



検索

チャンネルスキャン設定を行います。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



リスト

受信可能な放送局一覧を表示します。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



信号切り替え

音声多重、音声設定、字幕言語の設定を行います。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



情報

B-CAS 情報、システム情報、GPL ライセンス情報の確認を行います。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



設定

言語、画面や受優先権の設定、工場出荷初期化の実施などの本体の設定を行います。リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

受信設定

地上デジタル放送の受信設定を行います。

1. メイン項目の中から受信設定を選択し、リモコンの キーを押します。



2. 受信設定の詳細メニューから、設定したい項目を キーで選択し、リモコンの キーを押します。

※ 選択した項目の白文字が青色文字になります。



自動中継局サーチ

ON：現在の受備感度が低下した場合、現在地から最も近い中継局を自動的に検索し中継局サーチを行います。

OFF：現在の受備感度が低下した場合、中継局サーチを行いません。再び受備できる感度に戻るまで【信号が弱いまたはありません】の表示がされます。

※工場出荷時：OFF

チャンネル情報常時表示 ※画面右上に表示するチャンネル情報

ON：チャンネル情報を常時に表示します。

OFF：チャンネル情報を常時に表示しません。

※工場出荷時：ON

※設定を行った後、画面の「決定」ボタンを選択して、リモコンの「決定」ボタンを押し全装キャンセルしたい場合、リモコンの「戻る」ボタンを押して前の画面に戻ります。

検索

検索設定

1. メイン項目の中から検索を選択し、リモコンの **決定** キーを推します。



2. チャンネルスキャンの設定を行います。



全スキャン

決定を選択して、リモコンの「決定」ボタンを押すと、スキャンが開始されます。スキャンが終了すると、テレビ画面に切り替わります。

ホーム / お出かけモード切り替え

本機では、ホームとお出かけの2つのモードでチャンネルを登録できます。ホームモードでお使いのときにスキャンを行っても、お出かけモードのチャンネル登録は上書きされません。また、お出かけモードのときに行ったスキャンでもホームモードのチャンネル登録を上書きしませんので、各モードに別々の地域のチャンネルが登録できます。

※初期設定：ホーム



リスト

チャンネルリスト

1. メイン項目の中からリストを選択し、リモコンの **決定** キーを推します。



現在受しているチャンネルリストが表示されます。Full-seg/1-seg に分けて表示します。

  ボタンで表示されたチャンネルリストの中から、ご希望のチャンネルを選択して、リモコンの「決定」ボタンを押すと、チャンネルを切り替えます。

※リモコンの「戻る」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



信号切り替え

音声や字幕についての設定を行います。

1. メイン項目の中から信号切り替えを選択し、リモコンの **決定** キーを推します。



2. 音声多重、音声設定、字幕言語の設定を行います。



音声切替（主 / 副音声の切替）

主音声 / 副音声がある番組で、音声を切り替えます。
主音声、副音声、主+副を設定します。
※ 工場出荷時：主音声

字幕言語

言語 1、言語 2、オフを設定します。
※工場出荷時：OFF

ご注意

※設定を行った後、画面の「決定」ボタンを選択して、リモコンの「決定」ボタンを押してください。設定をキャンセルしたい場合、リモコンの「戻る」ボタンを押して前の画面に戻ります。

情報の表示

B-CAS 情報、システム情報、GPL ライセンス情報の確認を行います。

1. メイン項目の中から情報を選択し、リモコンの **決定** キーを推します。



2. 情報の確認を行います。



① B-CAS 情報表示
カード番号を表示します。



② システム情報表示
ソフトウェアのバージョン情報を
表示します。



③ GPL ライセンス表示
GPL ライセンスの認証情報を表示
します。

本体の設定

チューナー本体の設定を行えます。

1. メイン項目の中から設定を選択し、リモコンの **決定** キーを推します。



①. 言語設定

本体の表示言語を日本語、英語に設定できます。
日本語 / 英語を選択して、リモコンの「決定」ボタンを押して決定します。
※工場出荷時：日本語

本体の設定 (つづき)



②. 画面設定

画面比、表示サイズ変更、解像度を設定します。

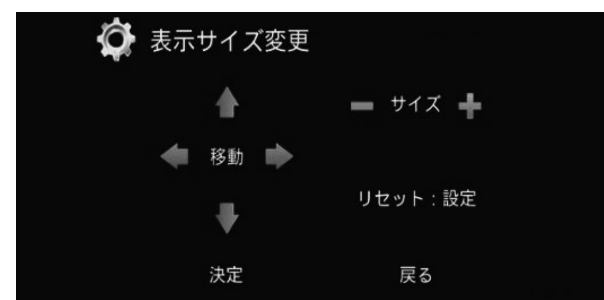


画面比

フル、16:9、4:3 を選択して、リモコンの「決定」ボタンを押して決定します。
※工場出荷時：フル

表示サイズ変更

表示サイズを変更します。



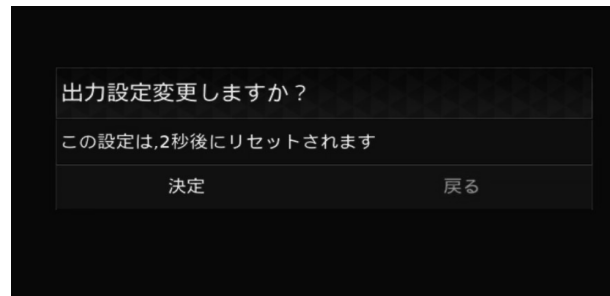
- カーソルボタンで表示画面を上下左右移動します。
- CH+/- ボタンでサイズを拡大縮小します。
- 決定ボタンを押してで設定を決定します。
- 設定をキャンセルする場合、戻るボタンを押してください。
- 設定ボタンを押してリセットします。

本体の設定（つづき）



解像度

HDMI 出力の解像度を選択します。
解像度は、自動検出と 640x480p 60Hz から 1920x1080p 60Hz まで選択できます。目的の解像度を選択してリモコンの「決定」ボタンを押すと、【出力設定変更しますか?】と表示されます。



決定：設定を決定します。

戻る：設定をキャンセルします。

※操作がない場合、10 秒後に前の設定に戻ります。

※工場出荷時の解像度：720x480p 60Hz

本体の設定（つづき）



◎.Full セグ 1 セグ切り替え



自動：電波の強さによりフルセグ / ワンセグを自動的に切り替えます。

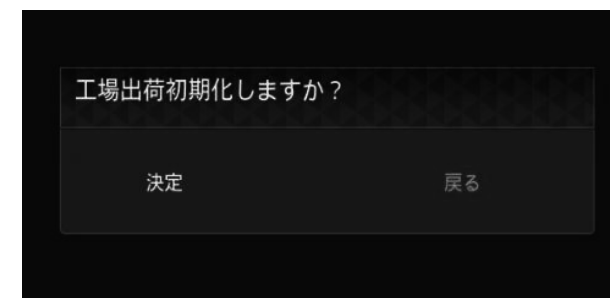
フルセグ：フルセグ放送を受します。

ワンセグ：ワンセグ放送を受します。

※工場出荷時：自動

工場出荷初期化

画面の「決定」ボタンを選択して、リモコンの「決定」ボタンを押すと、各種設定情報を工場出荷時の状態に戻します。



リモコンボタンによる設定

下記設定項目については、リモコンボタンから設定することができます。

- オート : フルセグ/ワンセグ自動切り替え
- フルセグ : フルセグ放送へ切り替え
- ワンセグ : ワンセグ放送へ切り替え
- リスト : スキャンで受信されたチャンネルリストを表示
- 番組表 : 受信しているチャンネルの電子番組表を表示
- 字幕 : 字幕言語の設定
- 番組内容 : 視聴中の番組情報を表示

- ◆ オートを押すと、フルセグかワンセグを自動で選択します。
- ◆ フルセグを押すと、フルセグ放送の受信へ切り替えます。
- ◆ ワンセグを押すと、ワンセグ放送の受信へ切り替えます。



- ◆ キーを押すと、フルセグ、ワンセグの切替リストが表示されます。



- フルセグを視聴中、ワンセグに切り替える時(またはその逆)は、リモコンの ボタンで放送波を選択し、リモコンの キーを押します。
- チャンネルを変更する場合は、選択されている放送波のリスト上で、リモコンの キーで視聴したいチャンネルを選択し、リモコンの キーを押します。

リモコンボタンによる設定 (つづき)

下記設定項目については、リモコンボタンから設定することができます。

1. キーを押すと、字幕言語を切り替えることができます。
※ 選択した項目の白文字が青色文字に変わります。



2. キーで言語1、言語2、OFFを選択して、リモコンの キーを押します。

言語1 : 第一言語に設定されている字幕を表示します。

言語2 : 第二言語に設定されている字幕を表示します。

OFF : 字幕を表示しません。

3. 設定後、 キーで決定を選択し、リモコンの キーを押します。



地上デジタル放送 チャンネル一覧

2023年7月現在

| 北海道 | | 青森県 | | 岩手県 | | 宮城県 | | 秋田県 | |
|-----|-------------|-----|---------|-----|-----------|------|---------|-----|---------|
| 1 | 北海道放送 | 1 | 青森放送 | 1 | NHK総合 | 1 | 東北放送 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | NHK総合 | 3 | NHK総合 | 4 | テレビ岩手 | 3 | NHK総合 | 4 | 秋田放送 |
| 5 | 札幌テレビ放送 | 5 | 青森朝日放送 | 5 | 岩手朝日テレビ | 4 | 宮城テレビ | 5 | 秋田朝日放送 |
| 6 | 北海道テレビ放送 | 6 | 青森テレビ | 6 | IBC岩手放送 | 5 | 東日本放送 | 8 | 秋田テレビ |
| 7 | テレビ北海道 | | | 8 | 岩手めんこいテレビ | 8 | 仙台放送 | | |
| 8 | 北海道文化放送 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 山形県 | | 福島県 | | 茨城県 | | 栃木県 | | 群馬県 | |
| 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 4 | 山形放送 | 4 | 福島中央テレビ | 4 | 日本テレビ | 3 | とちぎテレビ | 3 | 群馬テレビ |
| 5 | 山形テレビ | 5 | 福島放送 | 5 | テレビ朝日 | 4 | 日本テレビ | 4 | 日本テレビ |
| 6 | テレビユー山形 | 6 | テレビユー福島 | 6 | TBS | 5 | テレビ朝日 | 5 | テレビ朝日 |
| 8 | さくらんぼテレビジョン | 8 | 福島テレビ | 7 | テレビ東京 | 6 | TBS | 6 | TBS |
| | | | | 8 | フジテレビ | 7 | テレビ東京 | 7 | テレビ東京 |
| | | | | | | 8 | フジテレビ | 8 | フジテレビ |
| | | | | | | | | | |
| 埼玉県 | | 千葉県 | | 東京都 | | 神奈川県 | | 新潟県 | |
| 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | テレビ埼玉 | 3 | 千葉テレビ | 4 | 日本テレビ | 3 | テレビ神奈川 | 4 | テレビ新潟 |
| 4 | 日本テレビ | 4 | 日本テレビ | 5 | テレビ朝日 | 4 | 日本テレビ | 5 | 新潟テレビ21 |
| 5 | テレビ朝日 | 5 | テレビ朝日 | 6 | TBS | 5 | テレビ朝日 | 6 | 新潟放送 |
| 6 | TBS | 6 | TBS | 7 | テレビ東京 | 6 | TBS | 8 | 新潟総合テレビ |
| 7 | テレビ東京 | 7 | テレビ東京 | 8 | フジテレビ | 7 | テレビ東京 | | |
| 8 | フジテレビ | 8 | フジテレビ | 9 | 東京MX | 8 | フジテレビ | | |
| | | | | | | | | | |
| 富山県 | | 石川県 | | 福井県 | | 山梨県 | | 長野県 | |
| 1 | 北日本放送 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | NHK総合 | 4 | テレビ金沢 | 7 | 福井放送 | 4 | 山梨放送 | 4 | テレビ信州 |
| 6 | チューリップテレビ | 5 | 北陸朝日放送 | 8 | 福井テレビ | 6 | テレビ山梨 | 5 | 長野朝日放送 |
| 8 | 富山テレビ | 6 | 北陸放送 | | | | | 6 | 信越放送 |
| | | 8 | 石川テレビ放送 | | | | | 8 | 長野放送 |
| | | | | | | | | | |
| 岐阜県 | | 静岡県 | | 愛知県 | | 三重県 | | 滋賀県 | |
| 1 | 東海テレビ | 1 | NHK総合 | 1 | 東海テレビ | 1 | 東海テレビ | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | NHK総合 | 4 | 静岡第一テレビ | 3 | NHK総合 | 3 | NHK総合 | 3 | びわ湖放送 |
| 4 | 中京テレビ | 5 | 静岡朝日テレビ | 4 | 中京テレビ | 4 | 中京テレビ | 4 | 毎日放送 |
| 5 | CBC | 6 | 静岡放送 | 5 | CBC | 5 | CBC | 6 | 朝日放送 |
| 6 | 名古屋テレビ | 8 | テレビ静岡 | 6 | 名古屋テレビ | 6 | 名古屋テレビ | 8 | 関西テレビ |
| 8 | 岐阜放送 | | | 10 | テレビ愛知 | 7 | 三重テレビ | 10 | 読売テレビ |
| | | | | | | | | | |

地上デジタル放送 チャンネル一覧

| 京都府 | | 大阪府 | | 兵庫県 | | 奈良県 | | 和歌山県 | |
|------|----------|-----|---------|-----|---------|-----|-----------|------|---------|
| 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 4 | 毎日放送 | 4 | 毎日放送 | 3 | サンテレビ | 4 | 毎日放送 | 4 | 毎日放送 |
| 5 | 京都放送 | 6 | 朝日放送 | 4 | 毎日放送 | 6 | 朝日放送 | 5 | テレビ和歌山 |
| 6 | 朝日放送 | 7 | テレビ大阪 | 6 | 朝日放送 | 8 | 関西テレビ | 6 | 朝日放送 |
| 8 | 関西テレビ | 8 | 関西テレビ | 8 | 関西テレビ | 9 | 奈良テレビ放送 | 8 | 関西テレビ |
| 10 | 読売テレビ | 10 | 読売テレビ | 10 | 読売テレビ | 10 | 読売テレビ | 10 | 読売テレビ |
| | | | | | | | | | |
| 鳥取県 | | 島根県 | | 岡山県 | | 広島県 | | 山口県 | |
| 1 | 日本海テレビ | 1 | 日本海テレビ | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | NHK総合 | 3 | NHK総合 | 4 | 西日本放送 | 3 | 中国放送 | 3 | テレビ山口 |
| 6 | 山陰放送 | 6 | 山陰放送 | 5 | 瀬戸内海放送 | 4 | 広島テレビ | 4 | 山口放送 |
| 8 | 山陰中央テレビ | 8 | 山陰中央テレビ | 6 | 山陽放送 | 5 | 広島ホームテレビ | 5 | 山口朝日放送 |
| | | | | 7 | テレビせとうち | 8 | テレビ新広島 | | |
| | | | | 8 | 岡山放送 | | | | |
| 徳島県 | | 香川県 | | 愛媛県 | | 高知県 | | 福岡県 | |
| 1 | 四国放送 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | 九州朝日放送 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | NHK総合 | 4 | 西日本放送 | 4 | 南海放送 | 4 | 高知放送 | 3 | NHK総合 |
| | | 5 | 瀬戸内海放送 | 5 | 愛媛朝日テレビ | 6 | テレビ高知 | 4 | RKB毎日放送 |
| | | 6 | 山陽放送 | 6 | あいテレビ | 8 | 高知さんさんテレビ | 5 | 福岡放送 |
| | | 7 | テレビせとうち | 8 | テレビ愛媛 | | | 7 | TVQ九州放送 |
| | | 8 | 岡山放送 | | | | | 8 | テレビ西日本 |
| 佐賀県 | | 長崎県 | | 熊本県 | | 大分県 | | 宮崎県 | |
| 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 | 1 | NHK総合 |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ |
| 3 | サガテレビ | 3 | 長崎放送 | 3 | 熊本放送 | 3 | 大分放送 | 3 | テレビ宮崎 |
| | | 4 | 長崎国際テレビ | 4 | 熊本県民テレビ | 4 | テレビ大分 | 6 | 宮崎放送 |
| | | 5 | 長崎文化放送 | 5 | 熊本朝日放送 | 5 | 大分朝日放送 | | |
| | | 8 | テレビ長崎 | 8 | テレビ熊本 | | | | |
| 鹿児島県 | | 沖縄県 | | | | | | | |
| 1 | 南日本放送 | 1 | NHK総合 | | | | | | |
| 2 | NHK Eテレ | 2 | NHK Eテレ | | | | | | |
| 3 | NHK総合 | 3 | 琉球放送 | | | | | | |
| 4 | 鹿児島読売テレビ | 5 | 琉球朝日放送 | | | | | | |
| 5 | 鹿児島放送 | 8 | 沖縄テレビ放送 | | | | | | |
| 8 | 鹿児島テレビ放送 | | | | | | | | |

製品仕様

| | |
|-------|----------------------------------|
| 製品名 | AN-T020 |
| 形式 | 車載用地上デジタルテレビチューナー |
| 受信周波数 | 470MHz~770MHz |
| 映像出力※ | RCA (1Vp-p/75Ω)、HDMI |
| 音声出力※ | ステレオRCA (2Vp-p)、HDMI |
| 電源電圧 | DC12V (動作範囲 : 9V~13.8V) |
| 動作温度 | -30~75℃ |
| 外形寸法 | 143mm×88mm×27mm (幅×奥行×高さ) 突起部含まず |
| 本体質量 | 約310g (mini B-CASカード、ケーブル類除く) |
| 付属品 | 構成部品 (8ページ) をご覧ください。 |

※ 付属の電源オーディオビデオ一体型コード使用時

- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本説明書のイラストは印刷条件により印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全てを無断で転載しないでください。
- この地上デジタルTVチューナーは日本国内用です。外国では放送方式が異なりますのでご使用できません。

メモ

保証書

■ 保証規定

- 取扱説明書の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
- 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
- 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
- ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書 (書き込み欄)

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店または、株式会社慶洋エンジニアリングに修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。

| | |
|--------------------|----------------------------------|
| 品名 | 地上デジタルTVチューナー |
| 機種名 | AN-T020 |
| 保証期間 | お買い上げ日より1年間(本体) お買い上げ日: 年 月 日 |
| 販売店名 住所 電話番号 | |

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

お問い合わせ先

KEIYO
ENGINEERING
株式会社 慶洋エンジニアリング

〒105-0004
東京都港区新橋6丁目13-1 第3長谷川ビル
<https://www.keiyoeng.co.jp>



LINEでのお問い合わせ

LINE 公式アカウントから、お問い合わせをいただけます。オペレーターがサポートしますので、お気軽にご利用ください。

【本サービスご利用時の注意事項】

- LINE アプリのインストールが必要です。
- 本サービスでは、LINE 音声通話/ビデオ通話での対応は行っていませんので、あらかじめご了承ください。
- オペレーター回答時間
使い方/修理窓口：受付時間：平日 10時~12時/13時~17時
(土日祝日と弊社指定休業日は除く)

ご利用方法

LINE アプリがインストールされたスマートフォンなどの携帯端末から、以下の「二次元コード」を読み取ってください。

